保証書

除湿乾燥機　保証書　持込修理

取扱説明書、本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型　名	RV-JX60	修理メモ
●お客様	お名前　☎	
	ご住所　〒	
●お買い上げ日　年　月　日	●販売店名・住所	
保証期間 お買い上げ日より **本体1年**	☎	

●印欄に記入のない場合は無効となりますから、必ずご確認ください。

1. ご転居、ご贈答などで、お買い上げ販売店にお申しつけできない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にお申しつけください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。
   （ロ）お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
   （ニ）一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車輌、船舶へのとう載）に使用された場合の故障および損傷。
   （ホ）本書のご提示がない場合。
   （ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。
   （ト）消耗部品の交換。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
4. 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。

●お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社

〒530-8511　大阪市北区天満1丁目20番5号　☎(06)6356-2391

愛情点検　**長年ご使用の除湿乾燥機の点検を！**

こんな症状はありませんか

●キーを押しても運転しないことがある
●コードを動かすと通電したり、しなかったりする
●運転中に、焦げくさいにおいがしたり、異常な音や振動がする
●本体から水がもれる
●その他の異常や故障がある

ご使用中止

このような症状の時は、故障や事故防止のため、キーを切り、コンセントから差込みプラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

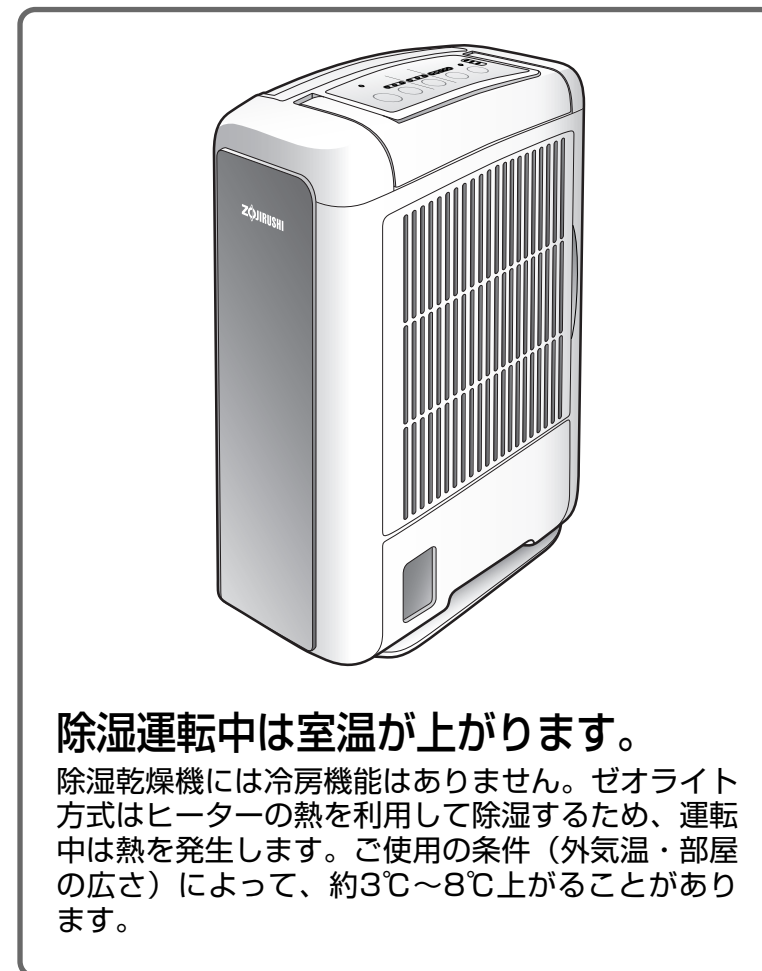
RV-JX型　Ⓒ Ⓑ Ⓐ

ZOJIRUSHI

家庭用

除湿乾燥機

型名 RV-JX60 型

取扱説明書

除湿運転中は室温が上がります。

除湿乾燥機には冷房機能はありません。ゼオライト方式はヒーターの熱を利用して除湿するため、運転中は熱を発生します。ご使用の条件（外気温・部屋の広さ）によって、約3℃～8℃上がることがあります。

●このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

もくじ

お使いになるまえに
安全上のご注意・・・・・・・・・・2
各部のなまえ・・・・・・・・・・・4
電源コードの収納・・・・・・・・5
運転コースの特長と
効果的な活用法・・・・・・・・・・6
使い方
使い方・・・・・・・・・・・・・・・7
切タイマー運転・・・・・・・・・・9
ふとん乾燥運転・・・・・・・・・・10
靴乾燥運転・・・・・・・・・・・・12
排水のしかた・・・・・・・・・・・13
お手入れ
お手入れ・・・・・・・・・・・・・14
困ったときに
故障かなと思ったとき・・・・16
仕　様・・・・・・・・・・・・・・・18
アフターサービス・・・・・・・18
お客様ご相談窓口・・・・・・・19
保 証 書・・・・・・・・・・・・裏表紙

保証書つき

安全上のご注意　必ずお守りください

●ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
●いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷※1を負うことが、想定される内容を表します。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、傷害※2または物的損害※3の発生が、想定される内容を表します。

※１　重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※２　傷害とは、治療に入院・長期の通院を要さないけがややけど、感電などをさします。
※３　物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

△ 記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。具体的な注意内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。具体的な禁止内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。具体的な指示内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

⚠ 警告

■薬品を扱う場所やスプレー・ワックスなどを使った環境で使用しない・設置しない
空気中に揮発した薬品や溶剤により、除湿乾燥機が劣化し、発熱・発煙・発火・漏水の原因になります。

■電源コードを傷つけない
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

■電源コードは、途中で接続したり延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線をしない
感電や発熱・火災の原因になります。

■改造はしない。また修理技術者以外の人は、分解したり、修理をしない。
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

■交流100V以外では使用しない
火災・感電・故障の原因になります。

■空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れない
内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になります。

■発熱器具の近くに置かない
樹脂部分が溶けて、引火の原因になります。

■スプレーなどの缶を本体の近くに置かない
爆発や火災の原因になります。

■次のような方は、単独で使用しない
(乳幼児、お子さま、お年寄り、自分で温湿度調節のできない方)
運転中に熱を発生するため、室温が上昇します。風を体に直接当てたままで長時間ご使用になると、体調を崩したり、脱水症状をおこす原因になります。

■差込みプラグの抜き差しにより本体の運転や停止をしない
感電や火災の原因になります。

■油・可燃性ガスのもれる恐れのある場所で使用しない・設置しない
万一もれて本体の周囲にたまると、発煙・発火の原因になります。

●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

⚠ 警告

■異常時（焦げくさいなど）は、運転を停止して差込みプラグを引き抜き、お買い上げの販売店または弊社指定のお客様ご相談窓口にご相談を
異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。

■電源コンセントは必ず専用回路を使用する
電源回路容量不足など配線に不備があると漏電や火災の原因になります。

■差込みプラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込む
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
必ず実施

■修理は、お買い上げの販売店または弊社指定のお客様ご相談窓口にご相談を
修理に不備があると感電・火災などの原因になります。

⚠ 注意

■空気の吹出口や吸込口を布やふとんなどでふさがない
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になります。

■水のかかりやすい場所で使用しない
感電や漏電火災の原因になります。

■移動するときは必ず運転を停止し、内部のタンクの水をすてる
内部の水が室内に浸水して家財などをぬらしたり感電や漏電火災の原因にります。

■屋内専用です。直射日光の当たる場所・雨風の当たる場所で使用しない
過熱や感電・漏電火災の原因になります。

■美術品や学術資料などの保存など、特殊用途には使用しない
保存品の品質低下の原因になります。

■差込みプラグを引き抜くときは、プラグを持って引き抜く
電源コードを引っ張って抜くと、芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になります。

■本体の上に乗ったり、腰掛けたりしない
落下・転倒などによりけがの原因になります。

■本体を水洗いしない
感電の原因になります。

■水平で丈夫な場所で使用する
ご使用中に本体が倒れると内部の水が室内に浸水して家財などをぬらしたり感電や漏電火災の原因になります。

■押し入れ・家具のすき間など狭い場所で使用しない
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になります。

■長期間ご使用にならない場合は、安全のため差込みプラグをコンセントから引き抜く
感電や漏電火災の原因になります。

■お手入れをするときは必ず運転入/切キーを押して「停止」にし、差込みプラグも引き抜く
内部でファンが高速回転しており、けがの原因になります。

■本体からの風が直接当たるところに燃焼器具を置かない
燃焼器具の不完全燃焼の原因になります。
禁止

■移動するときは必ずハンドルを持って移動する
ルーバー部を持って移動すると落下などにより、けがの原因になります。
必ず実施

■長時間連続でご使用になる時は、特にフィルターを定期的に点検する
過熱や漏水の原因になります。

各部のなまえ

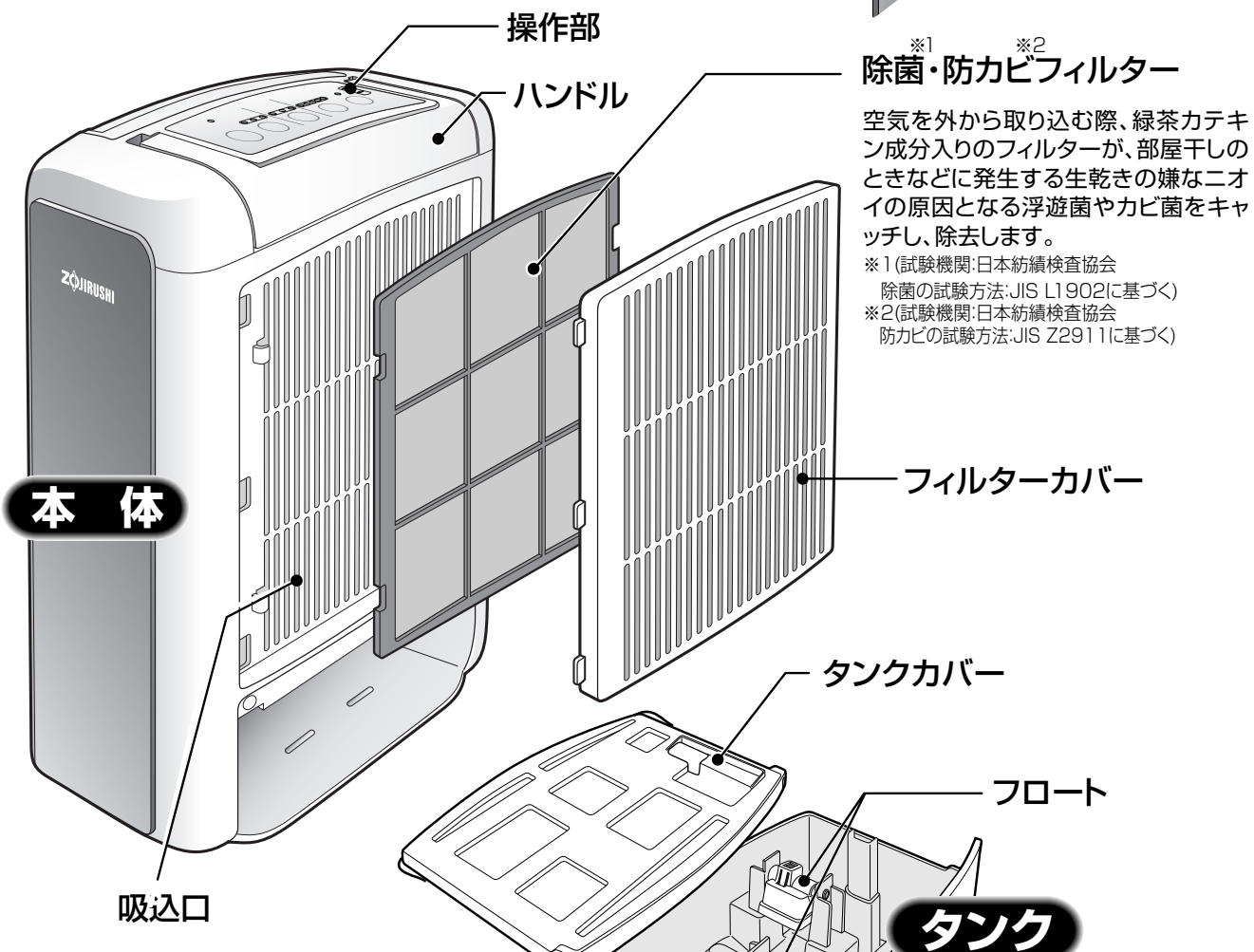
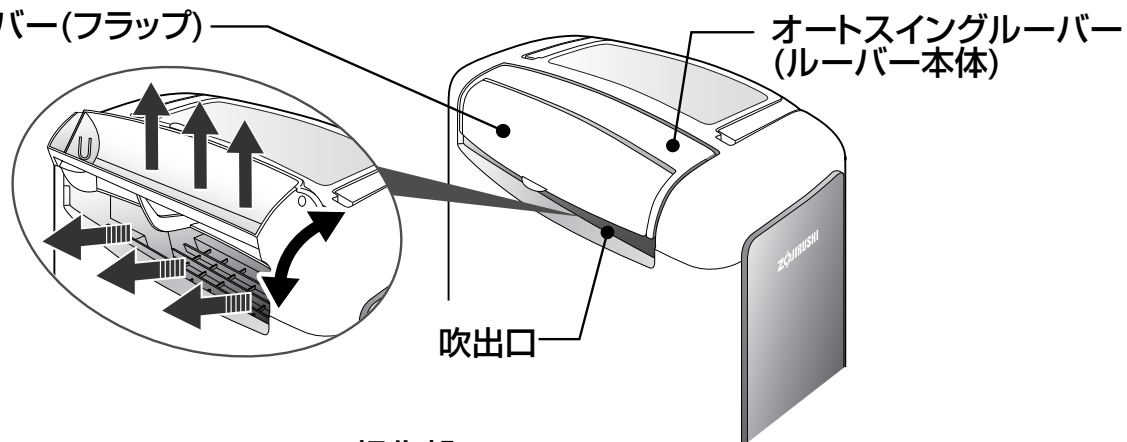
オートスイングルーバー(フラップ)

ルーバーの作動により風の吹出方向を切り替え、効果的に乾燥させることができます。吹出方向を固定して使用することもできます。
(P8参照)

オートスイングルーバー(ルーバー本体)

吹出口

操作部

ハンドル

除菌※1・防カビ※2フィルター

空気を外から取り込む際、緑茶カテキン成分入りのフィルターが、部屋干しのときなどに発生する生乾きの嫌なニオイの原因となる浮遊菌やカビ菌をキャッチし、除去します。

※1(試験機関:日本紡績検査協会 除菌の試験方法:JIS L1902に基づく)
※2(試験機関:日本紡績検査協会 防カビの試験方法:JIS Z2911に基づく)

フィルターカバー

本 体

吸込口

タンクカバー

フロート

タンク

水位窓

タンク容量約2.0L
(満水になると自動で停止します。透明部分が満水の目やすです。)

コードホルダー

電源コードを収納することができます。
コードホルダーは取りはずし可能です。
(P5「電源コードの収納」参照)

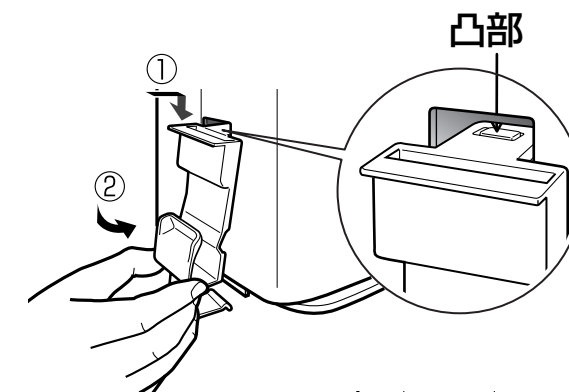
差込みプラグ

電源コード

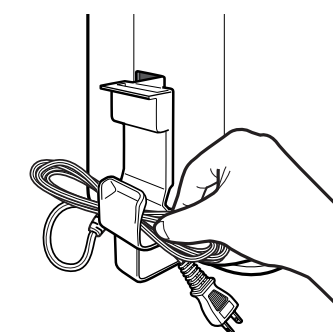
付属品

電源コードの収納

1.コードホルダーを取りつける

①本体内部の凸部にコードホルダーを取りつける
②コードホルダーを矢印の方向へ押しつけて固定する

2.電源コードを収納する

電源コードをたばねたあと、図のようにコードホルダーに差し込む

- 使用の際は必ず電源コードをコードホルダーから取りだしてください。
- 電源コードを収納、または取りだすときは無理に引っ張ったり、力を加えたりしないでください。

運転コースの特長と効果的な活用法

運転コース		風量	コース別の特長
除湿運転	自動	強・中・弱 自動切替	部屋を快適に保ちたいときにおすすめの運転コースです。**湿度センサーがお部屋の湿度を検出し、湿度を約50%に保ちます。湿度が50%以上のときは除湿運転を行い、それ以下になると除湿を停止し、送風運転に切り替わります。**
	強	強	急速に除湿乾燥したいときにおすすめの運転コースです。
	静音	弱	静かに除湿したいときにおすすめの運転コースです。(他のコースに比べ静音(約32dB)で除湿乾燥します。)
乾燥運転	速乾	強	洗濯物を早く乾かしたいときにおすすめの運転コースです。
	夜干し	弱	夜寝ている間や、静かに衣類乾燥したいときにおすすめの運転コースです。(静音で衣類乾燥します。)
	布団	中	付属のふとん乾燥マットを使用して、ふとんを乾燥したいときにおすすめの運転コースです。●どこでもホースを取りつけてご使用の際はこのコースを選択してください。
	運動靴	中	付属の靴アタッチメントを使用して、布製の運動靴や上ばきなどの乾燥を行うコースです。
	靴ブーツ	中	付属の靴アタッチメント・ブーツアタッチメントを使用して、熱に弱い靴やブーツ(皮・合皮・ビニール製品など)の乾燥を行うコースです。

「速乾」「夜干し」コースで衣類乾燥をしたとき

- **●衣類の乾燥を判断して自動的に運転を停止します。(P9「乾燥自動停止機能について」参照)**
- ●吹出口から出る風を直接衣類に当てると効果的です。
- ●衣類の乾きが悪いときは、再度運転をさせてください。
- ●衣類の種類や量、干し方、部屋の大きさなどによって乾きにくい場合があります。

湿度モニター

適湿ランプ(緑)が点灯していれば快適な湿度※になっています。

表示	低湿	適湿	高湿
目安湿度	約40%以下	約40%～60%	約60%以上

●お部屋の広さや、お部屋の空気の流れにより湿度モニターの表示とお部屋の湿度計表示が異なることがあります。

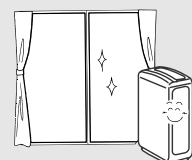
※室内の快適性については温度や風の流れなどの要因を含みます。

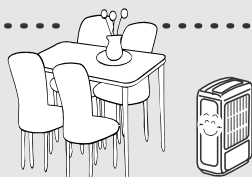
効果的な活用法

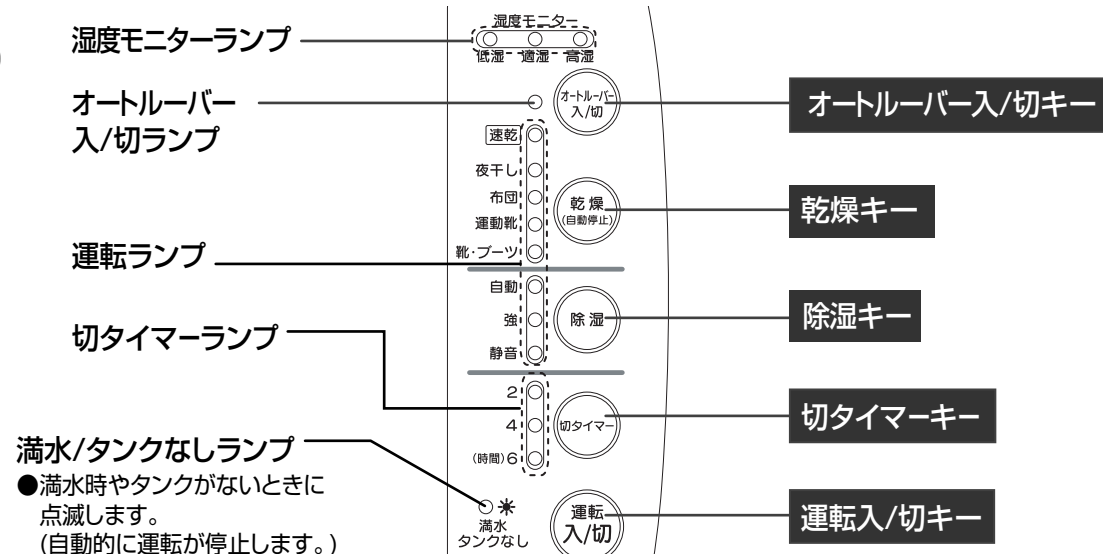
●リビングなど居室をさわやかな湿度に保ちたいとき

●畳やじゅうたんなどの湿気に

●壁や天井の結露予防に

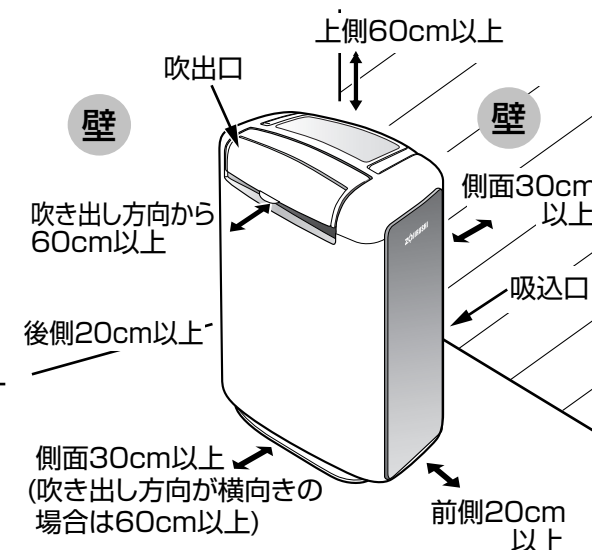
窓ガラスに直接温風を当てると、ガラスが割れる恐れがありますのでご注意ください。

リビングやキッチンに

おやすみ中にじっくり除湿

●屋内で使用してください。　●製品を運転していても、外気に面した窓ガラスは結露します。
●製品を運転していても、風通しの悪い場所(家具の裏側など)は、カビが発生することがあります。
●コートやバッグなど皮製品の中には温風が当たると縮んだり、変形したりするものがありますのでご注意ください。

使い方

1 設置場所を決める

水平で丈夫な場所を選びます。

●効率良く運転するために右図のスペースを確保してください。

⚠注意 ●空気の吸込口や吹出口を布やふとんなどでふさがないでください。

2 差込みプラグをコンセントに差し込む

差込みプラグをコンセントに差し込んだとき、およびオートスイングルーバー作動時に吹出口より「ジジジ」という音がしますが、モーターの動作音で異常ではありません。

3 「運転入/切」キーを押す

オートスイングルーバーが自動的に開き、除湿運転の「自動」コースで運転を開始します。(ブザーが鳴り、自動ランプが点灯します。)
運転開始後、約3分間送風し、その後温風が出ます。

4 運転コースを選ぶ

除湿したいとき	「除湿」キーを押します。押すごとに **自動** → **強** → **静音** と切り替わります。
乾燥したいとき	「乾燥」キーを押します。押すごとに **速乾** → **夜干し** → **布団** → **運動靴** → **靴・ブーツ** と切り替わります。

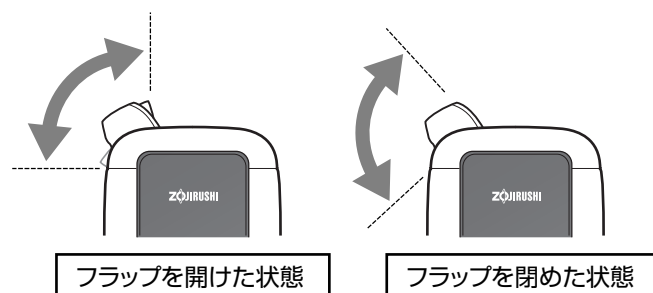
●押すごとにブザーが鳴り、運転ランプが切り替わります。
●「布団」コースはP10、「運動靴」「靴・ブーツ」コースはP12を参照してください。

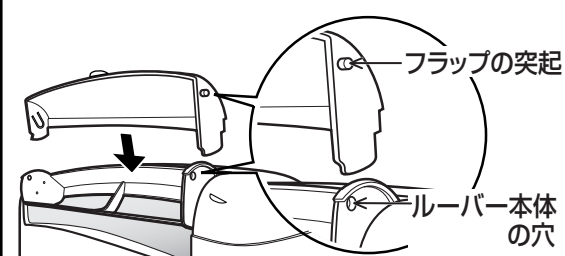
5 オートスイングルーバーを設定する

各コース運転中に、「オートルーバー入/切」キーを押すとオートスイングルーバーが動きます。
風の吹出方向を固定したい場合は、オートスイングルーバーがお好みの角度になったところで「オートルーバー入/切」キーを再度押します。

●作動中のオートスイングルーバーを手で動かさないでください。（故障の原因になります。）
●「布団」コース選択時に「オートルーバー入/切」キーを押しても受けつけません。

お好みにより手動でフラップの開け閉めができます。

フラップを開け閉めすることで、オートスイングルーバー作動時の送風範囲を選ぶことができます。

フラップがはずれたとき

図のようにルーバーを起こした状態で、フラップをルーバー本体の内側に挿入し、フラップ両側の突起をルーバー本体の両側の穴に片方ずつ差し込みます。

6 運転を停止したいときは「運転入/切」キーを押す

ブザーが鳴り、運転ランプが消灯し、オートスイングルーバーが自動的に閉まります。
フラップを開けている場合は閉じてください。
ヒーター冷却のため約3分間送風ファンが作動した後、運転が停止します。

●差込みプラグは「運転入/切」キーを押して、約3分間経過後、送風ファンが停止してから抜いてください。

運転
入/切

衣類乾燥時間の目やす

（60Hz時）

速 乾	夜干し
約82分	約150分

左表の衣類乾燥性能は、(社)日本電機工業会の自主基準(JEMA-HD090)に基づき、以下の条件のもとで試験を行った値です。
なお、衣類乾燥時間は使用環境（部屋の広さ、温度、湿度、換気率など）・使用条件（周波数、衣類の干し方、種類、畳など）によって変化しますので実使用時間とは異なる場合があります。

（条件）
●部屋の広さ:6畳　●室温20℃　湿度70%
●洗濯物2kg相当（例:Yシャツ2枚、パジャマ1組、Tシャツ3枚、下着7枚、タオル3枚、くつ下2足）

使用上のご注意とお願い

●必ずフィルターを取りつけて、お使いください。
●吹出口をふさぐと安全のため、ヒーターへの通電を停止させますので十分な性能が出ない場合があります。その場合はふさいでいる物を取り除いて使用してください。
●運転可能な部屋の温度は、1～40℃です。1℃以下もしくは40℃以上の室温で使用すると異常表示することがあります。
●凍結の恐れがあるときは使わないでください。
●除湿量は室内の温度、湿度および運転コースにより変わります。
●安全のため切タイマー運転をしなくても、連続約12時間運転後、自動的に停止します。
（乾燥運転時は、最長約10時間後に停止します。）

安全機能について

過度の除湿を防ぐため、除湿運転コースにおいて運転を開始してから約12時間後に自動的に運転を停止します。

●運転中、次の操作を行ったときは、設定が戻り、安全機能が再び開始されます。
・運転途中でタンクを取り出し、再び取りつけたとき
・切タイマーを設定した後に切タイマーを解除したとき
●切タイマー設定時には切タイマーの設定が優先されます。
●運転コースを変更しても安全機能は継続されます。

乾燥自動停止機能について

乾燥運転時には、過度の除湿乾燥による電気の無駄使いを防ぐため、運転を開始してから以下の時間を経過後に自動的に運転を停止します。

速乾	夜干し	布団	運動靴	靴・ブーツ
約10時間	約10時間	約2時間	約1時間	約2時間

●速乾・夜干しコースの場合、約10時間経過していなくても衣類の乾燥を判断したとき、自動的に停止します。

切タイマー運転

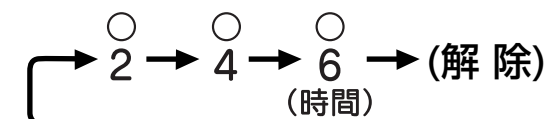
●運転を自動的に停止する切タイマーです。おやすみやお出かけのときなどに便利です。
●タイマー時間は、2・4・6時間から選ぶことができます。

操作部

自動
強
静音
除 湿
2
4
(時間)6
切タイマー
○✳
満水
タンクなし
運転
入/切
切タイマーランプ
切タイマーキー
運転入/切キー

1 「運転入/切」キーを押す

2 「切タイマー」キーを押し、タイマー時間を設定する

キーを押すごとにブザーが鳴り、切タイマーランプが次の順序で切り替わります。

●設定したタイマー時間が経過すると、運転を停止します。

タイマー時間を変えたいとき

「切タイマー」キーを押し、希望の時間に合わせる

●新たに合わせた時間から切タイマーが作動します。

切タイマー運転を解除し、運転を継続したいとき

「切タイマー」キーを押し、切タイマーランプを消灯させる

●タンクが満水になったときやタンクをはずしたときは、切タイマーが止まりますが、タンクの水をすてた後、タンクを取りつけると再び切タイマーが作動します。